



# ふれあい 広場



岩本町や長岡町など宇都宮北部には、市内でも屈指の古墳が集まっています。

その地域で、平成3年に発見されたのが谷口山古墳。古墳時代後期（六世紀後半）に築造され、横穴式石室を持つ直径二十五メートル、高さ二・五メートルの円墳と推定されます。

貴重なのは、横穴式石室が未開口であったため、人骨三分のほかに、副葬品の直刀、鉄鏃、耳環、ガラス小玉、馬具が、ほぼ原位置のまま確認されたことです。

駐車場の造成工事のときに発見しましたが、そのりっぱさに感動しました。現在、専門家による出土品の鑑定が行われていますが、その結果が待ち遠しいです（平成3年11月27日、市の史跡に指定）。



やぐちやま  
谷口山古墳  
長岡町 山田 隆さん

文化財ウォッチング